



泉の学び舎

池尻

令和7年度 学校だより 12月号

泉の学び舎 世田谷区立池尻小学校

校長 間宮 英二

<http://school.setagaya.ed.jp/iri/>

子どもたちの笑顔と大きな力

副校長 安藤 拓也

創立70周年記念式典の2週間ほど前に、校長と校長室で話をしていると、数名の6年生が訪ねてきました。校長に見てもらいたい物があるとのことでした。一緒に6年生について行くと、すぐに見せたい物が何か分かりました。それは、大きな月のオブジェでした。大きな三日月の型に隙間無くお花紙で作られた花が貼られていました。一ヶ月程前から少しずつ花が増えていていることには気付いていましたが、ついに完成したことを真っ先に校長に伝えたくて、校長室に来たとのことでした。たくさんのお花を数人で作りきったことや隙間無く敷き詰めることの大変さなど、うれしそうに話してくれました。図工の時間では、式典にいらっしゃる来賓の方々をお迎えするためのオブジェや飾りをグループで作っていました。他のグループもオリジナリティ溢れる作品を一生懸命に作っていました。側に行くと、工夫した点や作りたい作品についてうれしそうに教えてくれました。どの子の表情からも楽しさや真剣さが伝わってきます。

創立70周年という節目を迎えるにあたっての活動の中で、子どもたちが自ら考え、笑顔で一つのものを作り上げている姿を見ることができ、私はとてもうれしくなりました。やらされているのではなく、自分たちがやりたいと思えることがあり、それを実現させようと行動している姿。その様子を見ると、私自身も「よし、頑張ろう。」というエネルギーが湧いてきました。子どもたちの何かをやり遂げよう、創り上げようという気持ちには、周りの人も巻き込み前向きにさせる力があるということに改めて実感しました。

そんな子どもたちとのやりとりの直後に、私はある写真を思い出しました。それは、職員室前に貼ってある、池尻小学校の歴史を伝えるため写真です。これまで池尻小学校で過ごした子どもたちの学校生活を記録した物です。どの写真を見ても、子どもたちは真剣な表情やとびきりの笑顔です。何十年も前の池尻小学校でも、子どもたちは、先ほど見た6年生と同じように、周りの人をも元気にするような大きな力を発揮しながら学校生活を送っていたことが伝わってきます。

池尻小学校が何十年も前から現在まで、子どもたちの笑顔と大きな力を育む場であったように、これからも子どもたちが笑顔で自分たちの力を発揮できる場となるように、教職員一同力を合わせていきたいと強く感じました。

創立70周年の式典は終わりましたが、式典を通して見られた成長を今後も継続できるように子どもたちを全力でサポートしていきます。これからもご協力をお願いいたします。

今月の生活指導目標 「進んでよいことをしよう」

生活指導部

「一日一善」という言葉には「一日に一回善い行いをしましょう」という意味があります。しかし、忙しかったり自分にゆとりがなかったりすると、他のことまで気が回らなくなりがちです。そんなときほど周りに目を向け、人のためになる行動を心掛けると、自然と心にゆとりが出てくるのではないのでしょうか。落ちているゴミを拾う、困っている人がいたら助ける、ありがとうと言う…など、小さなことでも誰かの役に立ったり周囲にいい影響を与えたりすることで、自分の心が豊かになります。池尻小学校では、子どもたちが行っているよい行動に対して価値付けを行い、学校全体で一善を広げていきたいと思っています。

校内研究について

研究推進部 関谷 徳

今年度は、「授業改善プロジェクト」をテーマに校内研究を進めています。教員一人ひとりが授業力を向上させていくことで、子どもたちの学力の向上や学級の安定につながっていくと考えています。そのために、自分自身の日々の授業を振り返り、課題を設定して授業改善に取り組んでいます。また、それぞれの課題を基に、「児童の見取り」「発問・言葉掛け」「話し合い」「教材研究・板書」「各学年に応じた手立て」と焦点を絞った分科会を編成し、情報共有や授業の見合い、振り返りを行っています。

月に1度の研究全体会では、互いに見合った授業の振り返りをしたり、そこからの指導を検討したりと、話し合いながら一人ひとりがよりよい授業をめざしています。教員同士の話し合いも年度当初に比べて活発に、より深いものになってきています。教員も子どもたちと同様に、互いに高め合い、成長しています。

校内研究を一つの手段として授業改善を繰り返していき、教員と子どもがつながり、子ども同士がつながり、よりよい池尻小学校になっていくようにこれからも取り組んでいきます。

委員会活動・ユニセフ週間

特別活動部 代表委員会担当

委員会活動は、学校生活をよりよくする為に高学年の児童が中心となって取り組む活動です。児童一人ひとりが役割をもち、協力しながら学校全体の為に活動することで責任感や協同の大切さを学びます。今年度は、代表、周年、運動、保健、環境、図書、放送の7つの委員会が活動しています。各委員会が児童集会を通して自分たちの活動内容を紹介する発表を行っています。発表を通し自分たちの役割や学校を支えることの大切さを改めて感じるができます。また、下級生にとっても上級生の姿から委員会活動の大切さや学校を支える喜びを知るよい機会になります。今後も子どもたちが互いに学び合い、よりよい学校づくりに取り組めるよう支えていきます。

代表委員会では、ユニセフ週間として、児童が世界の子どもの暮らしや権利について学ぶ活動を行っています。この活動を通して子どもたちができることを考え、行動する力を身に付けることがねらいです。募金活動や声掛けを行うことで思いやりの心や協力する力も育まれます。保護者のみなさまもぜひご家庭で話題にいただき子どもたちの学びを一緒に支えてください。どうぞ、よろしくお願いいたします。

募金期間・場所：12月15日(月)～12月19日(金) 5日間 8:05～8:20 正門・ピンク門

創立70周年記念式典関連

式典部 稲葉 景子

11月22日(土)に創立70周年記念式典が開催されました。オープニングを飾ったのは、全校での呼びかけと1年生から4年生の合唱、それを支える5、6年生の合奏「手をつなごう」です。

子どもたちは「地域の方々、先生方、一緒に池尻小学校で学んでいる友達に、見守ってくれてありがとう、一緒にいてくれてありがとうという気持ちを伝えたい」、「僕たちの生活を支えてくれている家族や主事さん、今まで出会った方に感謝の気持ちを伝えたい」という思いを表そうと練習に取り組みました。

全校児童による校歌で式典が始まり、5、6年生がよろこびの言葉と合唱「変わらないもの」でお祝いをしました。高学年らしい明るい声が体育館中に響きわたりました。池尻小学校の歴史をつなぎ、周囲の方への感謝の気持ちを忘れず未来への一步をふみだそうという気持ちを表すよい機会となりました。

《予告》子どもの健康を考える会(学校保健委員会)

今年度の「子どもの健康を考える会」は日本体育大学教授 野井真吾先生をお招きします。昨年度は、保護者の皆様対象として「子どものからだと心 元気を自分で作る子に！～からだの“おかしさ”を科学する」をテーマにご講演をいただき、大好評をいただきました。そこで、今年度は5、6年生児童を対象に健康教育を行っていただくことになりました。野井先生は著書も多数ございますが、長年、子どものからだと心に注目した取り組みをされており、大変、人気の講師の先生で、そのお話を直接伺える貴重な機会です。3学期の学校公開期間にあたる2月10日(火)を予定しております。保護者の皆様にもお聞きいただきたい内容をお願いしております。高学年だけでなく、低中学年の保護者の皆様もぜひ、ご参観ください。

学年のお知らせ

【3学期始業式・持ち物について】

3学期の始業式は、1月8日（木）です。詳細は、別紙「冬休みの生活」をご覧ください。児童には紙で配布し、保護者の方には「すぐーる」で配信します。

【避難訓練（煙体験）】

日にち：12月12日（金） 該当学年：2・4・6年生

*喘息等のために煙体験に参加できない場合には、前日までに連絡帳にて担任にお知らせください

【冬の服装について】

○登校時の服装について

- (1) 登校時に着用した上着は、下校時まで着ません。（屋外で活動するときは着用することもあります。）
- (2) 手袋やマフラーも、登校後に自分で管理します。下校時まで着用できません。
- (3) 保管場所がないため、ベンチコートのような長い上着は避けてください。

○体育時の服装について

授業では、気温や体調に応じて上着やスポンの着用が可能です。（インナータイプも可）

- (1) ボタン、フード、ファスナー、ひも、装飾がついているものは着用できません。
- (2) 登校時のものではなく、体育用に用意する。（体育袋に入れておく。）※記名もお願いいたします。
- (3) タイツは不可。（普段着で着用してきた場合は、体育用の靴下を用意する。）

1年生

【マスクについて】

○ランドセルの中に予備のマスクがなく、給食当番の時にマスクのない子が多くなっています。**ランドセルの中には、常時マスクの用意**を必ずしてください。そして、使用した場合にはご家庭で補充してください。もしも忘れたときには学校で貸し出していますが、個包装の物を返却ください。ご協力をお願いいたします。

【書き初め用の鉛筆について】

○書き初めの際に、**4Bの鉛筆**を使用します。**12月15日(月)までに**、各ご家庭でご用意いただき、記名の上、筆箱に入れて持たせてください。

【冬休みの宿題について】

- ①書き初め…清書した1枚を提出。3学期に書き初め会を行うので、お手本も持ってきます。（鉛筆の持ち方と姿勢、筆圧に注意して、丁寧に書くようお声掛けもお願いいたします。）
【書き初めのために配付する物…○お手本 ○練習用紙（薄い紙）2枚 ○清書用紙（厚い紙）1枚】
- ②生活科カード…2学期に行ったお手伝いに引き続き取り組みます。冬休みが終わっても続けていけるようお声掛けもお願いいたします。
- ③計算カード…茶色と黄緑のリングで留めてある計算カードで、繰り上がり、繰り下がりのある計算を練習し、頑張りカードに記録します
- ④鍵盤ハーモニカ…けんぱんハーモニカのテキスト①「あそぼ」～⑥「もぐりっちょ」を、指使いやタンギングに気を付けて弾けるように練習します。

2年生

【学用品のチェックをお願いいたします】

2学期末にも学用品を持ち帰ります。が、現状でも新しいノートが整っていないかったり、筆箱に消しゴムや鉛筆が足りなかったりしている様子が見られます。学習の大事なまとめの時期に差し掛かっているので、いま一度お子さんの学用品が整っているか、定期的にご確認ください。

【冬休みの学習について】

冬休みには、書き初めの練習と九九の練習をお願いいたします。まず、書き初め練習について、1月に書き初め展があります。2年生は硬筆です。2学期中に練習をして、練習用紙を1枚持ち帰ります。練習用紙に丁寧に書いたものを学校にお持ちください。本番は学校で行います。次に、九九の練習については、現在九九の習熟の時間をとっています。冬休み中も、ご家庭で取り組める宿題を出しますので、九九を忘れないための練習としてご活用ください。

3年生

【冬休みの課題について】

冬休み中には以下の課題に取り組むようお願いいたします。

・書き初め練習

1月に書初め展があります。3年生は初めて毛筆で書き初めを行います。冬休みには、練習用紙を3枚持ち帰り、そのうちの1枚を学校に提出します。校内書き初め展に展示する作品は、学校で書きます。

・ローマ字の練習

ローマ字の学習を2学期に行いました。冬休み中も、課題を出しますので、ご家庭でも練習をお願いいたします。

詳細はロイロノートにて配信しますのでご確認をよろしくお願いいたします。

4年生

【美術鑑賞教室】

12月2日(火)に、世田谷美術館で、美術鑑賞教室を行います。下校時刻等に変更はありませんが、当日はバスでの移動となるため、酔い止めなど必要な場合は各ご家庭でご用意ください。よろしくお願いいたします。

【書き初め練習について】

12月には書き初めの練習をします。習字道具・新聞紙1日分位を持たせてください。新聞をとっていないご家庭もあるため、ご用意できる方は余分に持たせてください。

習字道具の扱いについてです。習字道具は学校では洗わずにその日のうちに家に持って帰り、筆は乾燥させるように指導しております。墨がついたままにすると筆を痛めてしまいます。学習のときに支障なく使用できるよう、ご家庭でも見てあげてください。よろしくお願いいたします。

5年生

【家庭科作品製作お手伝い お礼】

ランチョンマットの作品製作にあたり、たくさんの保護者の方々にお手伝いいただきありがとうございました。特にミシンやアイロンの安全面に気を付けて指導していく場面にいただいたため、大変助かりました。出来上がった作品は各クラスの廊下に掲示する予定です。個人面談で来校する際、ぜひご覧ください。

【書き初めについて】

12月中旬頃に書き初めの練習をします。学校で3枚練習→冬休みの課題として3枚練習(そのうちの1枚を提出)→1月初旬に学校で4枚清書(そのうちの1枚を書き初め展で掲示)という流れとなります。筆の手入れをよろしくお願いいたします。

6年生

【社会科見学】

日時：12月18日（木）

集合時刻： 7時45分

下校時刻：15時20分（予定）

見学先：参議院、昭和館、東京タワー

詳細は、後日配布されるしおりをご確認ください。

*お弁当が必要です。

【卒業文集】

卒業文集の作成が始まります。書いた内容は、最終的に保護者の方に確認をしていただきます。詳細は、後日配布する手紙をお読みください。ご協力のほど、よろしくお願いいたします。